

パブリックコメント「令和4年度 清水庁舎整備の方向（改修）（案）」の周知方法について

①市民向けパブコメ説明会の実施

実施にいたる経緯

清水庁舎整備事業については、市民の皆さんの関心が高い事業であることに加え、コロナ禍による事業の停止を経て、長い時間をかけ検討を重ねてきた。意見を応募しようとする市民の皆さんに、丁寧に説明をし、疑問等を解消いただいた上で、ご意見を提出していただくために説明会を実施した。

日 時：令和5年1月16日（月）

場 所：清水庁舎 ふれあいホール

参加者数：25名

②静岡大学及び常葉大学での関連授業での説明を実施

実施にいたる経緯

第5回検討委員会にて、牛場委員より「～（前略）～少なくとも20年を目安に考えるものですので、広く意見が収集できないかなと思っています。例えば、公共交通機関でチラシ的なものを配るとか、QRを読み込めばコメントできるとか、あるいは学生さんに対して意見収集する方法として、地域学習の一環として、授業等で意見を収集できる方法はないのでしょうか。」とのご意見をいただいた。それを受け、若年層からの意見聴取のため、牛場委員、小豆川委員の協力を得て、静岡大学及び常葉大学にて関連授業の中で市の職員による説明の機会をいただいた。

静岡大学

日 時：令和5年1月16日（月）

場 所：静岡大学（清水庁舎整備検討委員会 牛場委員のゼミにて）

参加者数：22名

常葉大学

日 時：令和5年1月17日（火）

場 所：常葉大学（清水庁舎整備検討委員会 小豆川委員の講義にて）

参加者数：約180名

【①説明会の様子】



【②関連授業での説明の様子】

